



平成 20 年 12 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 11 月 14 日

上 場 会 社 名	株式会社アウトソーシング	上場取引所	J A S D A Q
コ ー ド 番 号	2 4 2 7	U R L	http://www.outsourcing.co.jp/
代 表 者	(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土井 春彦	T E L	(054) 281 - 4888
問合せ先責任者	(役職名) 常務取締役経営企画本部長 (氏名) 鈴木 一彦		

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 12 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 20 年 1 月 1 日 ～ 平成 20 年 9 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (％表示は対前年同四半期増減率)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期 (当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 12 月期第 3 四半期	18,311	3.2	798	30.3	822	36.7	510	67.3
19 年 12 月期第 3 四半期	17,750	16.0	612	—	601	—	305	—
19 年 12 月期	24,321	14.7	1,013	750.7	1,004	745.0	583	497.5

	1 株当たり四半期 (当期) 純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期) 純利益
	円 銭	円 銭
20 年 12 月期第 3 四半期	4,300 42	4,284 50
19 年 12 月期第 3 四半期	2,567 51	2,550 70
19 年 12 月期	4,917 29	4,887 11

(2) 連結財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20 年 12 月期第 3 四半期	6,433	2,684	39.9	21,577 86
19 年 12 月期第 3 四半期	5,317	1,834	34.4	15,476 54
19 年 12 月期	5,660	2,188	37.3	17,816 76

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20 年 12 月期第 3 四半期	276	△609	403	862
19 年 12 月期第 3 四半期	786	△28	△772	574
19 年 12 月期	1,021	△42	△776	792

2. 配当の状況

	1 株当たり配当金	
(基準日)	第 3 四半期末	
	円	銭
19 年 12 月期第 3 四半期	—	—
20 年 12 月期第 3 四半期	—	—

3. 平成 20 年 12 月期の連結業績予想 (平成 20 年 1 月 1 日 ～ 平成 20 年 12 月 31 日) 【参考】

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	24,350	0.1	1,100	8.6	1,100	9.6	592	1.5	4,976 01

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注)詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期におけるわが国の経済は、米国金融危機に端を発する世界的な景気急減速と先行きの不透明感が、当社グループの主要顧客である国内大手メーカーの業績に深刻な影響を及ぼし、当業界を取り巻く環境は極めて厳しい方向へ向かいつつありました。

また、国内メーカーのほとんどが活用している製造派遣が抵触日を迎えるために対応を迫られる、いわゆる 2009 年問題が顕在化しております。この抵触日を迎える時の対応策としましては、派遣社員の直接雇用、生産拠点の海外への移管、請負の 3 つが考えられますが、製品ライフサイクルの短命化により生産変動が非常に激しくなっており、雇用の流動化が不可欠である現在の生産現場では、請負化が最適な対応策であることは過去の実績から立証済みであります。しかし、コンプライアンスを重視し、「請負と派遣の区分を示す旧労働省告示第 37 号（以下、告示 37 号）」をクリアした請負ができる業者は非常に少なく、当業界では、この請負ができる業者のみが生き残るという、大きな淘汰が起こりつつあります。

このような環境下、当社グループでは、安定雇用にフォーカスした「告示 37 号の独自の解釈基準」を作成し、労働局に認知され高く評価されております。これを活用することにより、偽装請負のリスクを回避し、コンプライアンスを保ちつつ短期間での請負化を可能にし、労働者を育成し高待遇と安定雇用を創出することで生産性の向上に繋げる「個人の付加価値と待遇のアップの追求を業績に結び付ける請負」を推進し、業界トップクラスのサービスを提供しております。これらの取り組みにより、既存取引先の請負化はほぼ完了し、請負の新規案件の受注件数に関しても計画通り進捗しております。

他社での主流である製造派遣は、メーカーの減産に拘らず、3 ヶ月や 6 ヶ月の契約期間満了まで一定の売上が保障されるのに対し、請負は生産量による請求のため、メーカーの生産変動による影響をタイムラグなしにダイレクトに受けることになります。このため、当第 3 四半期におきましては、景気減速と先行き不透明感が想定を遥かに上回る規模とスピードで進行したことによりに生じた、メーカーの大減産の影響をダイレクトに受けることとなりました。

この結果、当第 3 四半期の連結売上高は 18,311 百万円（前年同期比 3.2%増）となりました。利益面につきましては、継続した生産性向上の取り組みにより、売上総利益率は前年同期比+0.5 ポイント向上しております。また、販売費及び一般管理費は大きな増加もなく、対売上比率が前年同期比 0.4 ポイント改善し、営業利益は 798 百万円（前年同期比 30.3%増）、経常利益 822 百万円（前年同期比 36.7%増）、四半期純利益 510 百万円（前年同期比 67.3%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第 3 四半期末における総資産は6,433百万円となり、前年同期に比べ1,116百万円の増加となりました。これは主に現金及び預金の増加466百万円と有形固定資産の増加206百万円等によるものであります。

負債につきましては、負債合計が3,749百万円となり、前年同期に比べ266百万円の増加となりました。これは主に社債の増加235百万円等によるものであります。

純資産につきましては、純資産合計が2,684百万円となり、前年同期に比べ849百万円の増加となりましたが、これは主に利益剰余金の増加730百万円等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第 3 四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の第3四半期末残高は862百万円となり、前年同期に比べ287百万円（50.1%）の増加となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第 3 四半期連結会計期間における営業活動による資金の増加は276百万円となりました。これは、税金等調整前第 3 四半期純利益838百万円及び法人税等の支払589百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第 3 四半期連結会計期間における投資活動による資金の減少は609百万円となりました。これは、有形固定資産及び子会社株式の取得等を反映したものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第 3 四半期連結会計期間における財務活動による資金の増加は403百万円となりました。これは、借入金及び社債の増加等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

直近の経営環境等を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成 20 年 2 月 14 日付当社「平成 19 年 12 月期決算短信」にて発表しました業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（平成20年11月14日）別途発表しております「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

特定子会社の異動はありませんが、平成 20 年 8 月 29 日付にて株式会社ヤストモの全株式を取得し、当第 3 四半期より連結の範囲に含めております。

なお、平成 20 年 10 月 27 日付にて株式会社リロケーション・ジャパンとの共同出資により、株式会社ORJを設立したことにより、特定子会社が 1 社増加しております。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準に簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

	前年同四半期末 (平成19年12月期 第3四半期末)		当四半期末 (平成20年12月期 第3四半期末)		増減	(参考) 前期末 (平成19年12月期末)	
区分	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)							
I 流動資産							
1 現金及び預金	580,881		1,047,003		466,122	832,871	
2 受取手形及び売掛金	2,708,301		2,894,643		186,342	2,827,262	
3 たな卸資産	89,553		79,951		△9,601	77,319	
4 その他	310,265		429,843		119,578	353,573	
貸倒引当金	△1,722		△3,973		△2,251	△1,883	
流動資産合計	3,687,279	69.3	4,447,469	69.1	760,189	4,089,142	72.2
II 固定資産							
1 有形固定資産	917,128	17.3	1,123,477	17.5	206,348	904,543	16.0
2 無形固定資産	366,166	6.9	508,165	7.9	141,999	343,609	6.1
3 投資その他の資産							
(1) 投資有価証券	139,014		108,996		△30,018	115,476	
(2) 敷金保証金	165,049		185,967		20,917	164,833	
(3) その他	43,558		55,559		12,000	43,098	
貸倒引当金	△709		—		709	—	
投資その他の資産合計	346,913	6.5	350,522	5.4	3,609	323,408	5.7
固定資産合計	1,630,208	30.7	1,982,166	30.8	351,957	1,571,562	27.8
III 繰延資産	—	—	4,270	0.1	4,270	—	—
資産合計	5,317,488	100.0	6,433,906	100.0	1,116,417	5,660,705	100.0

	前年同四半期末 (平成19年12月期 第3四半期末)		当四半期末 (平成20年12月期 第3四半期末)		増減	(参考) 前期末 (平成19年12月期末)	
区分	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	金額(千円)	構成比 (%)
(負債の部)							
I 流動負債							
1 支払手形及び買掛金	21,621		15,990		△5,630	19,022	
2 短期借入金	200,000		165,000		△35,000	201,011	
3 未払金	1,663,760		1,761,001		97,241	1,723,572	
4 未払費用	223,790		152,811		△70,979	146,852	
5 未払法人税等	265,268		128,205		△137,063	396,708	
6 未払消費税等	260,154		196,770		△63,383	314,409	
7 預り金	180,670		214,318		33,647	149,444	
8 賞与引当金	47,453		59,282		11,829	—	
9 その他	90,422		86,331		△4,091	15,000	
流動負債合計	2,953,141	55.5	2,779,713	43.2	△173,428	2,966,020	52.4
II 固定負債							
1 社債	62,500		297,500		235,000	55,000	
2 長期借入金	353,664		570,832		217,168	337,952	
3 退職給付引当金	20,367		24,425		4,058	21,035	
4 その他	92,915		76,765		△16,149	92,523	
固定負債合計	529,446	10.0	969,522	15.1	440,076	506,510	8.9
負債合計	3,482,588	65.5	3,749,235	58.3	266,647	3,472,531	61.3
(純資産の部)							
I 株主資本							
1 資本金	472,975	8.9	479,995	7.4	7,020	474,595	8.4
2 資本剰余金	583,775	11.0	590,795	9.2	7,020	585,395	10.3
3 利益剰余金	1,139,987	21.4	1,870,770	29.1	730,783	1,418,536	25.1
4 自己株式	△369,090	△6.9	△369,090	△5.7	—	△369,090	△6.5
株主資本合計	1,827,646	34.4	2,572,469	40.0	744,823	2,109,435	37.3
II 評価・換算差額等							
その他有価証券評価差額金	1,681	0.0	△5,135	△0.1	△6,816	△286	△0.0
評価・換算差額等合計	1,681	0.0	△5,135	△0.1	△6,816	△286	△0.0
III 新株予約権	3,721	0.1	16,448	0.2	12,727	8,178	0.1
IV 少数株主持分	1,851	0.0	100,887	1.6	99,036	70,847	1.3
純資産合計	1,834,900	34.5	2,684,670	41.7	849,770	2,188,174	38.7
負債純資産合計	5,317,488	100.0	6,433,906	100.0	1,116,417	5,660,705	100.0

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

区分	前年同四半期 (平成19年12月期 第3四半期)		当四半期 (平成20年12月期 第3四半期)		増減	(参考) 前期 (平成19年12月期)	
	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	金額(千円)	百分比 (%)
I 売上高	17,750,497	100.0	18,311,446	100.0	560,949	24,321,558	100.0
II 売上原価	14,577,593	82.1	14,939,360	81.6	361,766	19,888,929	81.8
売上総利益	3,172,903	17.9	3,372,085	18.4	199,182	4,432,629	18.2
III 販売費及び一般管理費	2,560,164	14.4	2,573,782	14.0	13,617	3,418,806	14.0
営業利益	612,738	3.5	798,303	4.4	185,564	1,013,823	4.2
IV 営業外収益	5,349	0.0	34,011	0.2	28,662	11,165	0.0
V 営業外費用	16,565	0.1	9,848	0.1	△6,717	20,604	0.1
経常利益	601,522	3.4	822,466	4.5	220,944	1,004,383	4.1
VI 特別利益	1,205	0.0	15,912	0.1	14,707	29,677	0.1
VII 特別損失	1,435	0.0	45	0.0	△1,390	8,351	0.0
税金等調整前四半期 (当期)純利益	601,292	3.4	838,334	4.6	237,041	1,025,709	4.2
法人税、住民税及び事 業税	293,490	1.7	297,816	1.6	4,326	433,011	1.8
少数株主利益	2,648	0.0	30,040	0.2	27,392	8,994	0.0
四半期(当期)純利 益	305,154	1.7	510,477	2.8	205,323	583,702	2.4

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

前年同四半期(平成 19 年 12 月期第 3 四半期)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年12月31日残高(千円)	469,465	580,265	871,198	△209,012	1,711,916
当四半期中の変動額					
新株の発行	3,510	3,510			7,020
剰余金の配当			△36,365		△36,365
四半期純損失(△)			305,154		305,154
自己株式の取得				△160,078	△160,078
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額					—
当四半期中の変動額合計 (千円)	3,510	3,510	268,788	△160,078	115,729
平成19年9月30日残高(千円)	472,975	583,775	1,139,987	△369,090	1,827,646

	評価・換算差額等		新株予約権	少数株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計			
平成18年12月31日残高(千円)	64	64	733	△797	1,711,917
当四半期中の変動額					
新株の発行					7,020
剰余金の配当					△36,365
四半期純損失(△)					305,154
自己株式の取得					△160,078
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額	1,617	1,617	2,987	2,648	7,252
当四半期中の変動額合計 (千円)	1,617	1,617	2,987	2,648	122,982
平成19年9月30日残高(千円)	1,681	1,681	3,721	1,851	1,834,900

当四半期(平成 20 年 12 月期第 3 四半期)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年12月31日残高(千円)	474,595	585,395	1,418,536	△369,090	2,109,435
当四半期中の変動額					
新株の発行	5,400	5,400			10,800
剰余金の配当			△58,242		△58,242
四半期純利益			510,477		510,477
自己株式の取得					—
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)					—
当四半期中の変動額合計(千円)	5,400	5,400	452,234	—	463,034
平成20年9月30日残高(千円)	479,995	590,795	1,870,770	△369,090	2,572,469

	評価・換算差額等		新株予約権	少数株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計			
平成19年12月31日残高(千円)	△286	△286	8,178	70,847	2,188,174
当四半期中の変動額					
新株の発行					10,800
剰余金の配当					△58,242
四半期純利益					510,477
自己株式の取得					—
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	△4,849	△4,849	8,270	30,040	33,461
当四半期中の変動額合計(千円)	△4,849	△4,849	8,270	30,040	496,496
平成20年9月30日残高(千円)	△5,135	△5,135	16,448	100,887	2,684,670

(参考) 前期 (平成 19 年 12 月期)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成 18 年 12 月 31 日残高(千円)	469,465	580,265	871,198	△209,012	1,711,916
連結会計年度中の変動額(千円)					
新株の発行	5,130	5,130			10,260
剰余金の配当			△36,365		△36,365
当期純利益			583,702		583,702
自己株式の取得				△160,078	△160,078
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)					—
連結会計年度中の変動額合計(千円)	5,130	5,130	547,337	△160,078	397,518
平成 19 年 12 月 31 日残高(千円)	474,595	585,395	1,418,536	△369,090	2,109,435

	評価・換算差額等		新株予約権	少数株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計			
平成 18 年 12 月 31 日残高(千円)	64	64	733	△797	1,711,917
連結会計年度中の変動額(千円)					
新株の発行					10,260
剰余金の配当					△36,365
当期純利益					583,702
自己株式の取得					△160,078
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)	△350	△350	7,444	71,644	78,738
連結会計年度中の変動額合計(千円)	△350	△350	7,444	71,644	476,256
平成 19 年 12 月 31 日残高(千円)	△286	△286	8,178	70,847	2,188,174

(4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成19年12月期 第 3 四半期)	当四半期 (平成20年12月期 第 3 四半期)	増減	(参考) 前期 (平成19年12月期)
区分	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益	601,292	838,334	237,041	1,025,709
減価償却費	130,870	118,418	△12,452	178,468
連結調整勘定償却額	34,719	—	△34,719	—
のれん償却額	—	38,188	38,188	46,293
貸倒引当金の増加(△:減少)額	127	1,800	1,672	△420
賞与引当金の増加(△:減少)額	47,453	57,282	9,829	—
退職給付引当金の増加(△:減少)額	4,681	3,390	△1,291	5,349
受取利息及び受取配当金	△4,005	△4,124	△118	△5,331
支払利息	12,247	9,540	△2,707	15,660
固定資産除売却損	1,541	45	△1,496	6,648
固定資産売却益	△186	—	186	△186
保険解約返戻金	△1,019	△15,912	△14,893	△1,019
出資金評価損	—	—	—	1,702
持分変動損益 (△:益)	—	—	—	△28,070
売上債権の減少(△:増加)額	△101,659	△18,837	82,822	△219,314
たな卸資産の減少(△:増加)額	△11,322	△2,632	8,690	911
仕入債務の増加(△:減少)額	22,531	△78,865	△101,396	80,804
未払消費税等の増加(△:減少)額	34,847	△117,776	△152,623	89,102
その他	176,087	43,200	△132,887	△19,054
小計	948,207	872,052	△76,154	1,177,251
利息及び配当金の受取額	5,025	3,135	△1,890	6,736
利息の支払額	△11,443	△9,159	2,284	△16,389
法人税等の支払額	△155,530	△589,641	△434,111	△145,992
営業活動によるキャッシュ・フロー	786,258	276,387	△509,871	1,021,607

	前年同四半期 (平成19年12月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年12月期 第3四半期)	増減	(参考) 前期 (平成19年12月期)
区分	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
Ⅱ 投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の預入による支出	△91,148	△147,514	△56,365	△75,798
定期預金の払戻による収入	165,900	200,511	34,611	116,300
有形固定資産の取得による支出	△140,280	△281,078	△140,797	△160,008
有形固定資産の売却による収入	683	38	△645	683
無形固定資産の取得による支出	△19,115	△37,512	△18,397	△27,559
連結の範囲の変更を伴う子会社株式 の取得による支出	—	△321,202	△321,202	—
投資有価証券の取得による支出	△106,325	△10,740	95,585	△105,638
投資有価証券の売却による収入	200,000	10,230	△189,770	220,209
貸付けによる支出	—	△5,030	△5,030	—
貸付金の回収による収入	1,327	5,461	4,133	1,473
敷金保証金の差入による支出	△42,052	△45,790	△3,737	△47,190
敷金保証金の返還による収入	27,822	26,883	△938	35,482
保険積立金の積立による支出	△1,697	△1,564	133	△2,097
保険積立金の解約による収入	2,398	—	△2,398	2,398
その他	△26,015	△2,158	23,857	△823
投資活動によるキャッシュ・フロー	△28,505	△609,464	△580,959	△42,567
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純増加(△：純減少)額	△365,000	35,000	400,000	△435,000
長期借入による収入	—	250,000	250,000	—
長期借入金の返済による支出	△183,341	△56,965	126,376	△202,955
社債の発行による収入	—	245,729	245,729	—
社債の償還による支出	△7,500	△7,500	—	△15,000
株式の発行による収入	7,020	10,800	3,780	10,260
自己株式の取得による支出	△161,263	—	161,263	△161,263
少数株主からの払込による収入	—	—	—	90,720
配当金の支払額	△36,365	△58,242	△21,877	△36,365
その他	△26,067	△15,758	10,309	△26,459
財務活動によるキャッシュ・フロー	△772,517	403,062	1,175,580	△776,063
Ⅳ 現金及び現金同等物の増加(△：減少)額	△14,764	69,985	84,750	202,975
Ⅴ 現金及び現金同等物の期首残高	589,345	792,321	202,975	589,345
Ⅵ 現金及び現金同等物の期末残高	574,581	862,307	287,725	792,321